

# 2学年だより



太宰府西中学校 2年部学年通信 令和4年12月23日 1月号 文責：福岡 隆志

今日で後期前半が終わります。3年生から生徒会のバトンを引き継ぎ2年生中心の生徒会活動がスタートしたり、部活動も中心になって新人戦や大会に出場したり、学年最大の行事である「修学旅行」に行ったりと2年生にとって大きく前に進む数ヶ月であったと思います。みなさんはそれぞれどうだったでしょうか。どんな収穫があったでしょうか。年末年始の冬休みには、自分の生活を振り返りながら、後期前半の成果と課題を見つめ直してみましよう。また、1年後にむかえる進路選択もそろそろ頭におきながら、2年生のまとめである後期後半へ繋げてみましよう。

## 大きな収穫のある修学旅行になりました。

12月7日から9日までの三日間、奈良・京都へ修学旅行に行きました。各クラスから選出された実行委員を中心に、『One for all, All for one～責任と思いやりをもって行動し、最高の思い出にしよう～』のスローガンのもと出発しました。学年全員がそれぞれ6つの係に分かれ仕事を分担し、みんなが安心安全で楽しめるよう活動しました。心配された体調面も一人も体調を崩すことなく、皆元気に帰って来ることができました。実行委員に頼り切った1日目の課題を各係や各班で反省し、2日目には各係からの声かけも増え、スローガンに近づくことができました。最終日の3日目には、多くの生徒に係としての自覚や思いやりある行動が見られ、この行事を通して大きな収穫を得ることができました。

この修学旅行の取り組みの成功の影には、2ヶ月前から何度も会議を重ね、準備、計画してきた12名の実行委員の活動があります。本当に実行委員のみなさんお疲れ様でした。

団長として、一緒に引率された校長先生からも解団式の際に「君たちはとても大きく成長しました。1年生の時に比べ、格段の成長ぶりです。また、君たちは本当に仲がいいね。」と嬉しいお話をいただきました。4月から見ている私も当初に比べ、かなり落ち着いたという感じをもちました。今後さらにリーダー学年としての成長も見られるのではないかととても楽しみです。



葎師寺にて



班会議の様子



新幹線にて

### 保護者のみなさまへ

修学旅行につきまして、事前の準備などご協力いただき、ありがとうございました。3日間とも天候がよく、奈良・京都においてはスムーズに日程を進めることができ、各生徒の思い出に残る取り組みになったと思います。帰りのバス到着が遅れてしまいご心配をおかけし申し訳ございませんでした。冬休み中もリズムある生活に心がけるよう指導しております。ご家庭でも掃除など家の手伝いをさせていただければと思います。

また、移動教室等で、タブレットPC本体を落として破損のケースが見られます。また、タブレットケースを準備されていないご家庭は冬休み中に購入するなど準備方よろしくお願ひいたします。

## 1月行事予定

時間割等は変更になることがあります。毎日の教科連絡で必ず確認してください。

日	曜日	学校行事	時間割予定					
1	日	元日 学校閉庁日						
2	月	学校閉庁日						
3	火	学校閉庁日						
4	水	学校閉庁日						
5	木							
6	金	生徒会リーダー研						
7	土							
8	日							
9	月	成人の日						
10	火	後期後半始業日	行	学	火2	火3	火4	/
11	水		道	水2	水3	水4	水5	水6
12	木	冬休み課題テスト	国テ	数テ	社テ	理テ	英テ	/
13	金		金1	金2	金3	金4	金5	授
14	土	2年授業参観	火1	火5	火6	授	授	/
15	日							
16	月	1/14 土 振替休日						
17	火		月1	月2	月3	月4	月5	/
18	水		道	水3	水4	水6	水2	水5
19	木		木1	木2	木3	木4	金4	授
20	金	新入生保護者説明会	金1	金2	金3	金5	授	/
21	土							
22	日							
23	月	⑥テスト計画	月1	月2	月3	月4	学	/
24	火	「にしの日」(放) 事前打合せ[専門委員会]	火1	火2	火3	火4	火5	火6
25	水		道	水2	水3	水4	水5	水6
26	木	(放) 事前打ち合わせ[生徒総会議案書]	木1	木2	木3	木4	金3	月5
27	金		金1	金2	金3	金4	金5	授
28	土							
29	日							
30	月	(放) 専門委員会	月1	月2	月3	月4	月5	/
31	火		火1	火2	火3	火4	火5	火6

後期後半は1月10日(火)からです。

あと、3カ月で最上級学年になります。学校をリードしていく学年の一員としての自覚をもって、学校生活に臨みましよう。

